Course r	um	ber	U-LAS60 10001 LJ17											
Course title (and cours title in English)	e In	terdis	斗学 :地球環境と人類との lisciplinary Sciences :Cool ce of mankind and Nature				ランス	Instructor's name, job title, and department of affiliation		Pı G Pı G	Graduate School of Agriculture Professor, TAKANO YOSHITAKA Graduate School of Agriculture Professor, TSUJIMURA HIDEYUKI Graduate School of Agriculture Professor, HIGUCHI HIROKAZU			
Group	Group Interdiscip			linary Sciences			Field(C	Classification)		Inter	nterdisciplinary Sciences			
Language of instruction Jap			panese			Old gr		oup			Number of credits 2		2	
Number of weekly time blocks		1				Lecture (Face-to-fa		ice cou	urse)	Ye	ar/semesters	2025 · S	Second semester	
Days and periods		Wed.5						ll students		Elig	Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course] 人類は自らの生存のために食糧を安定的に生産する必要がある。その主たる方法は農業による作物														
生産であるが、この営みに対し、微生物などが引き起こす作物病害、自然災害、農業資源の劣化、 社会構造上の問題、経済的格差の問題など、様々な障壁が立ちはだかる。一方で人類が水や土地を 食糧生産の為に浪費すれば自然環境破壊に直結し、それは我々自身にもダイレクトに跳ね返ってく る。人類は、その生存を保証するために食糧を安定的に生産しながら、同時に地球環境の保全も考 える必要がある。このバランスの維持のためには、専門の枠を超えた多次元的、横断的なアプロー チが必須であること、そして、その根底には分子生物学、微生物学、作物学、農業生態学、環境保 全学、農業経営・経済学、国際政治学など様々な学問の統合的理解・活用があることを学ぶ。														
[Course objectives] 食料生産・地球環境・社会体制が密接に連動していることを理解し、地球環境と人類との関係改善 について具体的な解決方針を設計する。 [Course schedule and contents)]														
1 導入					/4	を覚	阳门	合約	生産・地	球瑨		の連関	を概説する	
<ul> <li>2 微生物から見た生物多様性</li> <li>3 病原微生物による作物病害の歴史</li> <li>4 植物と病原微生物の攻防</li> <li>5 農作物の病害防除施策の現在と未来</li> <li>6,7 熱帯の環境と農業生産(アジア辺境の農業)</li> <li>農業開発の遅れた地域の農業の現状と環境保全の意味を考える。</li> <li>8,9 熱帯の環境と農業生産(アフリカの限界農業)</li> <li>農業の限界地付近における農業生産の知恵と工夫を紹介し、農業資源の利用と環境の劣化を論じる。</li> </ul>														
11 アン 12 コー 13 トワ 14 講	フリ - ヒ ち 長	カの( 一の) ロコ:	伝統農 南北問 シの価	業業題格の総合の	安全( アトし 自由貿	ス マー	<sup>近</sup> ・環灯 ・ド	/		 	tinue to 統合科学 地场	- に 語音レー 新	上のパランフィッ レー	
										UII	uniuciv就口付子,地攻	▶ 城垸∟八烘	このパノノス(4)	

統合科学 :地球環境と人類とのバランス(2)

## [Course requirements]

None

## [Evaluation methods and policy]

食料・環境・社会の各視点からの「地球環境と人類との関係」に関して、担当教員が取りあげた課 題についてレポートの提出を求める。提出されたレポートについては到達目標の達成度に基づき評 価する。

## [Textbooks]

講義プリントを配布する。

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

予習:講義で紹介する参考文献等を予め読んでくる。

[Other information (office hours, etc.)]

適宜、質問できるように3人の教員のオフィスアワー等を設定する。

[Essential courses]